

令和4年1月

市長年頭記者会見次第

1. 日 時：令和4年1月4日（火） 10：00～ （約1時間）
2. 場 所：403会議室（第一本庁舎4階）
3. 出席者：市長、関係局長ほか
4. 案 件
 - （1）令和4年（2022年）金沢市長年頭記者会見資料
 - （2）その他

令和4年（2022年） 金沢市長 年頭記者会見 資料

令和4年1月4日（火）

午前10時～ 403会議室

新年度予算編成に向けて

- ・新型コロナウイルス感染症への対応や地域経済の回復に万全を期すとともに、地域コミュニティの活性化等をはじめ、国の成長戦略と歩調を合わせたデジタル変革やゼロカーボンシティの推進に意を用いる。
- ・誰もが活躍できる共生社会をめざし、困難を抱える子供や高齢者、障害のある方への支援に積極的に取り組むほか、中期財政計画や新公共施設等総合管理計画等の着実な実践に努める。

1 市民生活の安全・安心を確保する

- ・新型コロナワクチン接種推進室の設置と市民向け3回目のワクチン接種の開始。
- ・住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業実施本部の設置。（1月）
- ・ゼロカーボンシティの実現に向け、市有施設低炭素化指針を策定。（3月予定）
- ・生物多様性の保全と持続可能な社会の実現を目指し金沢市生物多様性地域計画を策定。
（3月予定）
- ・太陽光発電等の再生可能エネルギー設備の設置による浸水被害の発生及び拡大を防止するため、金沢市総合治水対策の推進に関する条例を改正。（3月予定）

2 まちの元気を創り出す

- ・五感にごちそう金沢宿泊キャンペーンのエリアを全国に拡充。（1月～）
- ・地域における消費を喚起するため、商店街団体が実施するプレミアム商品券の発行事業を支援。
- ・新卒者や県外からの転職者を正社員として雇用し、奨学金の返還支援を行う中小企業者に対する助成制度を創設。（2月～）
- ・中小企業緊急雇用安定助成金の対象期間の延長。（～3月まで）
- ・安原異業種工業団地拡張整備の本格化と運動系健康器具等を配置した公園の整備。
- ・コロナ禍で疲弊する中心市街地を活性化させるため、第4期中心市街地活性化基本計画を年度内に策定。

3 個性と魅力に磨きをかける

- ・歴史や文化、自然と調和した品格と魅力ある都市を形成するため、「木の文化都市の継承と創出の推進に関する条例（仮称）」を制定。（3月予定）
- ・名誉市民第一号の建築家・谷口吉郎氏設計の西町教育研修館（旧石川県繊維会館）を国登録有形文化財へ申請。（1月）
- ・寄贈される柳宗理デザイン資料の利活用を図るため、柳宗理デザインミュージアム（仮称）の基本構想を策定。（2月）
- ・ラッピングバスガイドラインの改定（1月）や、のぼり旗の掲出基準の策定（3月予定）、屋外広告物等に関する条例の改正（3月予定）を行い、良好な広告景観を形成。
- ・施設機能向上と利用者の安全対策を図るため、第2次スポーツ施設整備計画を策定。
（今年度内予定）
- ・世界水泳選手権大会に出場するフランスとロシア代表チームの事前合宿受け入れ。

4 次代を担う子供を守り育む

- ・中学生以下の弟妹がいない高校生等の保護者や公務員の方への「子育て世帯臨時特別給付金」の申請受付開始。（1月）
- ・国の「子育て世帯臨時特別給付金」の対象外となる世帯のうち、多子世帯等に対し、市単独で臨時特別給付金を支給。（2月から順次）
- ・金沢市子ども生活応援プラン（仮称）を策定（3月予定）し、生活に困難を抱える家庭やひとり親が安心して暮らし、子どもたちが未来に向かって夢や希望を持ち健やかに育つよう、子どもの貧困対策を総合的に推進。
- ・犀桜小学校、中央小学校・玉川こども図書館の完成・供用開始。（4月予定）
- ・田上校下の新たな小学校の建設を本格化。

5 協働と連携のまちづくりを進める

- ・デジタル技術を活用したオンライン申請の拡大。（2月から順次）
- ・企業や地域団体等を対象にしたマイナンバーカードの出張受付について。
- ・金沢市公文書館（仮称）の完成・開館。（4月予定）
- ・гент市姉妹都市交流 50 周年記念事業として動画によるパティシエ交流とスイーツフェアの開催。（1月・2月）